

12/15 山づくり、長年の取り組みに榮譽



平成29年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクールの森林所有者部門カラマツの部において、山林の適切な管理と育成に取り組み、地球温暖化防止対策に大きく貢献したとして、畠中清秀氏に最優秀賞が贈られました。賞状伝達式は12月15日、役場で行われ、根布谷禎一オホーツク総合振興局長から賞状を手渡された畠中さんは「林業グループみんなのおかげ。心新たに山づくりを頑張りたい」と感謝と決意を語りました。

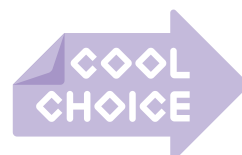
12/16 歌で紡ぐ、ふるさと讃歌



おけとコーラスサークル「そよかぜ」が、12月16日、中央公民館で25周年を記念してコンサートを開催し、約200人が会場を訪れました。コンサートは3部構成。1部では「麦の唄」など7曲。2部のゲストコンサートでは、ピアニストの小刀禰博子さんの演奏が披露されました。3部は、クリスマスソング3曲とおけと讃歌などふるさとにまつわる歌4曲を美しいハーモニーで歌い上げ、観客は惜しみない拍手を送りました。

オホーツクの地域特性を踏まえた温暖化防止キャンペーン

クール チョイス  
**COOL CHOICE オホーツク in 置戸**



未来のために、いま選ぼう。

置戸町では、政府が提唱する国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」に賛同し、近隣の北見市、訓子府町とともに「COOL CHOICE オホーツク」をキャッチフレーズに掲げて、気候や広大な土地といったオホーツクの地域特性を踏まえた温暖化対策を推進しています。

地球温暖化は、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)に代表される温室効果ガスが増え続けていることが原因。車を利用した移動が多い北海道は、運輸部門からのCO<sub>2</sub>排出量が大きくなっています。(全国比1.2倍)

公共交通の利用を。～毎日の「おでかけ」を見直しましょう～



例えばバスは、車に比べてCO<sub>2</sub>排出量が半分以下！いつもバスで移動することは現実的ではないかもしれませんが、バスの便が良い中心地に「おでかけ」するときや、通院などで特定の路線を利用する機会には、バスに代表される公共交通を利用しましょう。

ぜひ一度、ご自宅の近くを走るバスの路線・時刻表を改めて確認してみてください。

毎日の暮らしの中でできることから始めましょう。

温暖化防止のための COOL CHOICE (=賢い選択) の取り組みにご協力・ご賛同をお願いします。